

氏 名：堂本 奈緒子

派遣元：埼玉県 白岡市

派遣期間：令和4年4月～令和4年6月

所 属：地方・訓練担当

私は地方・訓練担当として、総合防災訓練大綱や「物資調達・輸送調整等支援システム」操作・物資拠点開設訓練を担当しました。

両方とも市役所の業務で関わりがありました。それらの一端を担うことで、各省庁や内閣府防災担当などと多くの確認や日程調整を行っていることを知り、その重要性を痛感しました。

市役所に戻ってからは学んだことを生かし、見通しの良い計画と細やかな調整を行うことで地域の防災対応力向上に勤めてまいります。

氏 名：石塚 真吾

派遣元：埼玉県 新座市

派遣期間：令和4年4月～令和4年6月

所 属：避難生活担当

避難生活担当において、個別避難計画作成のモデル事業に係る業務に携わらせていただきました。

当室では、避難行動要支援者における個別避難計画作成モデル事業の事務局として携わり、普段関わる機会が少ない有識者との連絡調整や、ホームページを活用した個別避難計画作成の普及等を行いました。OJT研修を通じて、所属する室の業務に限らず、国の制度や取組を体系的に学ぶことができ、大変貴重な経験となりました。

また、国全体に目を配り、地域の実情などを考慮した制度設計を行う難しさを感じました。

出向元に帰ってからは、内閣府で学んだ知識や経験を活かし、市の防災行政に貢献してまいりたいと考えています。

氏 名：瀧野 恵大

派遣元：埼玉県 川口市

派遣期間：令和4年7月～令和4年9月

所 属：地方・訓練担当

私は令和4年7月から9月までの3ヶ月間、地方訓練担当でお世話になりました。

親元の川口市に居ては経験できないような、総理がご参加される政府本部運営訓練のような大きな事業の一端を担えたことは、自身の財産となっております。

また、内閣府防災の方々には、皆さん膨大な業務を抱えながらも、限られた期日を守れるよう、スケジュールを組み、業務を行っています。その、スピード感の速さ、事務量の多さには正直最初は驚きましたが、働く皆さんを見て、同じスピード感で仕事を進めていく、そのこと自体が私自身のレベルアップにつながっているのだと感じております。

多くの研修をこれまで受けてきましたが、最も実効性のある研修と感じました。

氏 名：阿保 勇矢

派遣元：宮城県 石巻市

派遣期間：令和4年7月～令和4年9月

所 属：地方・訓練担当

私は令和4年7月から9月末までの3ヶ月間、石巻市から内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（地方・訓練担当）付に派遣となり、国の訓練の準備や運営に関する業務に従事しました。

総理大臣が参加された九都県市合同防災訓練と連携した現地調査訓練のような大規模な訓練の運営に関与することができ、緊張感のある研修期間を過ごしましたが、充実した時間を過ごすことができ、よい経験ができたと感じております。

また、内閣府職員の1人1人の業務のスピード感、説明能力の高さなど個々の基準の高さには大変、驚きました。今回の研修で、上手くいかなかったことやできなかったことなども多々ありましたが、

派遣元に戻ってからも内閣府での日々や経験を忘れず、自分自身をより高めていけるように取り組んでまいりたいと思います。

氏 名：内海 雅史

派遣元：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合

派遣期間：令和4年7月～令和4年9月

所 属：普及啓発・連携担当

研修では、所管業務の目的達成のため、国としても手探りで地道に進めていることが分かりました。そして、様々な経歴、出身の皆様が携わっていることに驚くとともに、自分のカラーをしっかりと出して業務に取り組んでいることに感銘を受けました。それぞれの考え方、業務への取り組み方、一つ一つが勉強であり、たくさんの気づきがありました。また、経歴や経験が違うからこそ、自分の意見にも少なからず価値があるということ、自分なりの付加価値を付けることの重要性も再認識することができました。これは私にとって大きな財産となりました。

仕事への取り組み方、考え方を見つめなおす機会になりました。短い期間でしたが得た様々な気づきを派遣元で生かし、組織の為に微力ながら寄与していく所存です。

氏 名：吉岡 菜々子

派遣元：埼玉県 行田市

派遣期間：令和4年7月～令和4年9月

所 属：避難生活担当

私は令和4年7月から9月までの3ヶ月間、避難生活担当でお世話になりました。避難行動要支援者の個別避難計画の作成を全国の自治体で進めるため、モデル事業の事務局運営や、「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」の改定作業などに携わりました。これらの業務に関わる中で、防災部局だけでなく、福祉部局をはじめとした他部署との庁内連携が重要だということを感じました。

内閣府では様々なバックグラウンドと能力を持つ方々が高い志を持って働いており、その姿からは非常に刺激を受けました。派遣元に戻ってからは、この研修で得た知識や皆様にご指導いただいたことを還元し、地域の防災力向上に尽力したいと思います。

氏 名：佐藤 亘

派遣元：神奈川県 二宮町

派遣期間：令和4年10月～令和4年12月

所 属：地方・訓練担当

今回の研修では、地方・訓練担当に配属となり3ヶ月間研修させていただきました。

地方・訓練担当では、主に首都直下地震想定における緊急災害対策本部事務局運営訓練及び緊急災害現地対策本部運営訓練の実施に向けた準備や調整、実施時の対応の業務にあたりました。

災害が実際に起きた際、国がどのように動き、どのように対応していくのか、どのように都道府県や市区町村から情報を得るのかなどの事柄について訓練を通じて知ることができました。

派遣元では、毎年、風水害などを想定した図上訓練や総合防災訓練、地区防災訓練、高齢者等を対象とした防災教育などを行っています。今回の研修で得た知見、学んだ事柄を各種訓練に還元し、より良いものを作り上げられるよう尽力したいと思います。

氏 名：梅村 健二

派遣元：愛知県 幸田町

派遣期間：令和4年7月～令和4年9月

所 属：普及啓発・連携担当

私は、内閣府防災 普及啓発・連携担当として、3ヶ月間研修させていただきました。

研修期間中は、ぼうさいこくたいの主催や総理官邸にて岸田総理出席のもと開催された、防災推進国民会議の運営、広報誌ぼうさいの執筆、避難生活支援モデル研修など幅広い業務に携わりました。その他にも、国会議事堂での本会議傍聴、茨城県つくば市にある国立研究開発法人防災科学技術研究所の見学など貴重な体験をさせていただきました。研修員は全国さまざまな自治体や企業からの出向者が多く、幅広い分野の方々と仕事で関わり協働することで、新しい視点を知れ、私自身とても良い刺激になりました。また、研修を通じて知り合った方々と苦楽を共にできたことは、何ものにも代え難いものになりました。

内閣府での業務や研修で得た経験、さまざまな方との出会いは、私にとって貴重な財産となりました。この経験と人脈を今後も大切に、派遣元の防災力向上に貢献できるよう努めていきます

氏 名：長谷 孝輝

派遣元：埼玉県 和光市

派遣期間：令和5年1月～令和5年3月

所 属：地方・訓練担当

今回の研修では地方訓練担当に配属となり、主に訓練の事務局を中心とした業務でした。

四国の現地対策本部運営訓練では、政務対応についてロジックの作成や事務局の配置について調整を行い、中部の現地対策本部運営訓練では事務局として訓練の企画・運営を行いました。

その他、A 要員訓練の事務局や、令和5年度の総合防災訓練大綱策定のフォローアップなどを行いました。

派遣元では、市民向けの防災講座や、研修、防災イベントの企画・運営を行っていたため、今回の研修で防災訓練の業務に初めて携わらせていただきました。そのため、訓練の意識づけや方針の意図など、新しい知識ばかりで非常に勉強になりました。特に、内閣府の訓練に携わったことで、派遣元に戻った際の訓練業務を俯瞰した目線で捉えることが出来ました。

3ヶ月という短い期間でしたが、非常に充実した研修となりました。

氏 名：井上 泰裕

派遣元：広島県 福山市

派遣期間：令和5年1月～令和5年3月

所 属：地方・訓練担当

訓練担当として、地震などの大きな災害が起きた際、地域に設置される緊急災害現地対策本部の運営訓練事務局を経験させていただきました。

災害に対する政府・都道府県の初動を知ることができ、市町村では経験できない部分を体験することができました。

我々、市町村は必要とされる情報をいかに早く伝えるかを考え、今後の業務に生かしていきたいです。

氏 名：阿久津 勝

派遣元：神奈川県 平塚市

派遣期間：令和5年1月～令和5年3月

所 属：防災計画担当

私は、令和5年1月から3月末までの第4四半期に神奈川県平塚市から派遣され、本研修に参加しました。

本研修では、内閣府防災計画室の総括ラインで業務に携わりました。主な業務は、防災基本計画等の修正や計画室内の庶務に関することですが、研修はそれだけでなく、防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム第6回セミナーへの参加や災害時の代替庁舎の視察等にも参加させていただきました。

防災基本計画等は、派遣元の地域防災計画にも関係するものであり、防災計画等にあまり携わってこなかった身としては、大変貴重な経験となりました。

今後は、内閣府防災で得た知識、経験、人脈を活かして、派遣元での地域防災力の向上を図り、安心安全のまちづくりに尽力して参りたいと思います。